

ラジオ番組
TOYONO
moda brasil
presents

TOYONO

acústico
アコースチコ

2024年
11月27日(水)

JZ Brat
SOUND OF TOKYO

TOYONO vocal
越田太郎丸 guitar
柏木広樹 cello
林正樹 piano
maiko violin
西嶋徹 bass
岡部洋一 percussion

talk guest メストリ・カルー鈴木
open17:30 start19:00(入替なし)

JZ brat Sound of Tokyo
東京都渋谷区桜丘町26-1
セルリアンタワー東急ホテル2階
03-5728-0168
<http://www.jzbrat.com/>

◇ミュージックチャージ◇
予約6500円/当日7000円(税込)

◇チケット予約・お問合せ◇
JZbrat Sound of Tokyo
お電話でのご予約: 03-5728-0168
(平日14:00~18:00)
WEBからのご予約: 24時間受付

◇後援◇
富士急グループ
調布エフエム放送株式会社
FM千里83.7MHz



TOYONO



越田太郎丸



柏木広樹



林正樹



maiko



西嶋徹



岡部洋一

2年前よりスタートし音楽評論家・佐藤英輔氏からも絶賛を浴びる「TOYONOアコースチコ」
 現代的なポピュラー音楽と伝統的ブラジル音楽のエッセンスを融合させたTOYONOの音楽は、聴く人の心を新たな
 音楽の世界へと誘う力を持つ。越田太郎丸による絶妙なストリングスアレンジとTOYONOの凛とした歌声が織りなす
 ブラジル音楽は、心地良いグルーブと魅力が最大限に引き出され、更なる熱狂を呼び続けている
 鮮やかな輝きが広がる一夜はブラジル音楽ファンはもちろん、音楽好きなら誰もが楽しめる至極の音楽体験となる

ラジオ番組
TOYONO
 moda brasil
 presents

TOYONO
 acústico
 アコースチコ

2024年
11月27日(水)
JZ Brat
 SOUND OF TOKYO

TOYONO vocal
 越田太郎丸 guitar
 柏木広樹 cello
 林正樹 piano
 maiko violin
 西嶋徹 bass
 岡部洋一 percussion

talk guest メストリ・カレル 鈴木
 open17:30 start19:00(入替なし)

JZ brat Sound of Tokyo
 東京都渋谷区桜丘町26-1
 セルリアンタワー東急ホテル2階
 03-5728-0168
<http://www.jzbrat.com/>

◇ミュージックチャージ◇
 予約6500円/当日7000円(税込)

◇チケット予約・お問合せ◇
 JZbrat Sound of Tokyo
 お電話でのご予約: 03-5728-0168
 (平日14:00~18:00)
 WEBからのご予約: 24時間受付

◇後援◇
 富士急グループ
 調布エフエム放送株式会社
 FM千里83.7MHz



TOYONO



越田太郎丸



柏木広樹



林正樹



maiko



西嶋徹



岡部洋一

TOYONO

大阪出身。ジョイス・モレーノに憧れてブラジル音楽ヴォーカリストを目指し、単身ブラジルに渡り歌の勉強と同時にブラジル人アーティストと交流を深める。帰国後、東京を中心に音楽活動を開始。ライブハウスやイベントに出演しながら、ユニットやソロでアルバムを発表し、2016年ビクターエンタテインメントよりメジャーデビュー。2018年よりラジオ番組「TOYONO moda brasil」をスタートさせ、ブラジル音楽への深い造詣を生かして数々のブラジル著名アーティストに通訳を介さずポルトガル語でのインタビューを展開し、日本とブラジルの絆を深める一役を担う。またナレーション、執筆もこなすなど、新しいブラジル音楽シンガー像を確立させている。

2020年JAL国際線機内放送にアルバム「黒髪のサンバ」よりオリジナル楽曲「トレス・マリアス」がセレクトされる。

越田太郎丸

9歳からギターを始める。大学時代より各種イベントに出演。ポサノバとクラブミュージックを融合させたユニット『Prismatica』のギタリストとして1997年にCDデビューしベスト盤を含む7枚のアルバムをリリース。アントニオ・カルロス・ジョビン、トニーニョ・オルタ、ジョアン・ボスコなど主にブラジルのアーティストから作曲、編曲、奏法の影響を受けブラジル音楽を軸に演奏活動を展開。ギター以外にカバキニーニョ、チャランゴ、ウクレレ、フラットマンドリンなども演奏。ブラジル音楽をこよなく愛するも、その活動はブラジル音楽の範囲にとどまらず、これまでに多くのアーティストのライブサポートやレコーディング、コンサートツアーに参加。最新作はギター1独奏によるフルアルバム"Twenty Years/越田太郎丸"(2018年6月リリース)越田太郎丸(こしたらろま)は本名。

柏木広樹

東京藝術大学在学中にG-CLEFとしてデビュー。人間の声に最も近い音色の楽器といわれるチェロを愛用自在に操り、10thアルバム『VOICE』でも類まれな倍音を持ち味に、多国籍な音楽性とチェロを融合している。映画「おくりびと」「冷静と情熱のあいだ」「新世紀エヴァンゲリオン」劇中演奏、映画・TV・CM等の映像音楽、トヨタ自動車トヨタ会館、くすりの福太郎、羽根屋 富美菊酒造など多くのテーマソングを手掛ける。能・朗読・タップダンスとのコラボレーションや、光田健一とのユニット"二人旅"としても活動。2023年3月、葉加瀬太郎・西村由紀江・柏木広樹"NH&K TRIO"として、アルバム『Adagio』をリリース。自身の公演で盲導犬支援活動を10年にわたって続け、自ら"チェロ芸人"と称し笑顔が溢れる音楽を目指すチェリスト。

林正樹

1978年東京生まれ。自作曲を中心とするソロでの演奏や、「林正樹グループ」「間を奏でる」などの自己プロジェクトの他、小野リサ、アン・サリー、マレー飛鳥、藤本一馬、徳澤青弦など様々な音楽家とアコースティックな演奏活動を行っている。「Banksia Trio」「菊地成孔とペペ・トルメント・アスカール」などのグループにも在籍中。多種多様な音楽的要素を内包した、独自の語感を孕んだ静かなソングライティングと繊細な演奏が高度に融合するスタイルは、国内外で高い評価を獲得している。三宅純、椎名林檎をはじめ多岐に渡るアーティストのスタジオワークにも数多く参加。2021年公開の映画「すばらしき世界」(監督、脚本:西川美和、主演:役所広司)の音楽を担当し、第76回毎日映画コンクール音楽賞を受賞。最新作は2023年発表の「Blur the border / 林正樹グループ」。

西嶋徹

1973年東京生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め高校の頃ベースを手にする。ジャズとアルゼンチンタンゴを軸にこれまで綾戸智恵、小野リサ、カレンマキ、小松亮太、葉加瀬太郎、Pablo Zieglerなど多くのアーティストのレコーディングやコンサートに参加。その他数多くの舞台やミュージカル作品にも参加。現在は三枝伸太郎Orquesta de la Esperanza、鬼怒無月Quinteto、大塚拓Ensemble para Furores、吉田篤貴EMOStrings、岩川光Triio、喜多直樹trio、西山隼trioなどのグループに参加し主にライブシーンを中心にジャンルを超えた幅広い分野で活動している。2014年ピアニスト林正樹と共にアルバム「El retratador」、2018年ベースソロアルバム「Phenomenology」、2021年藤本一馬(gt)栗林すみれ(pf)福盛進也(dr)とのグループRemboatoでアルバム「星を漕ぐもの」リリース。2024年自己のリーダープロジェクトとして蒼波花音(sax)遠藤ふみ(pf)と共にアルバム「幽けき刺」をリリース。

岡部洋一

都内のブラジルライブレストランでプロ活動スタートさせつつ、おニャン子クラブやアイドル歌手のバックを多数つとめる。その後はジャズ〜ロックの様々なアーティストとも共演。Baden PowellやDavid Sanbornなど来日大物ミュージシャンとの共演も多い。また、アバンギャルドな音楽も得意とする。レコーディング参加作品は数知れず…。現在は、トランスロックバンド「ROVO」、「ボンデージ・フルーツ」、16人編成ロックバンド「ザ・スリル」、打楽器軍団「Orquesta Nudge Nudge!!」、ヨーロッパツアーでも好評を博した「Orquesta Libre」、などジャンルを超えた様々なユニットで超多岐な日々を送っている。2021年には、東京パラリンピック開会式に、シドカフカ主宰の打楽器アンサンブル、el tempoのメンバーとして出演。スピード感あるフルボディな鬼グルーブと、超人的に幅広い音楽対応力と、微笑ましいユーモアとベースで、人の心に火をつけるアーティスト的な打楽器奏者。

JZ Brat
 SOUND OF TOKYO
 ジェイジーブラット サウンドオブトウキョウ

◇チケット予約・お問合せ◇
 JZbrat Sound of Tokyo
 お電話でのご予約:
 03-5728-0168 (平日14:00~18:00)
 WEBからのご予約: 24時間受付

